

調査団報告書

No.116

調査内容

昭和 25 年ごろ、名古屋市内に「電車図書館」があった小学校があるらしいんだけど、どこの小学校？

調査手順

電車の車両を生かした図書館かな？交通局の車両かな…と名古屋市交通局の『市営三十年史』や『市営五十年史』、『名古屋を走って 77 年』などを見ましたが見つかりません。幼稚園で教材になったり、渥美半島沖で魚礁になった車両の写真はあるのに！

気を取り直して「電車図書館」で検索をしてみると、『稲沢電車図書館の思い出』（小木曾真／著）という資料がありました。中京大学図書館学紀要第 27 号（2006.5）の抜き刷り【本や雑誌の一部を、すでに作った版を使って印刷したもの】です。稲沢市の団地にあった電車図書館について書かれたものなので、名古屋の小学校のことは書いてないかな…と思いつつ見ていくと、ありました！

調査結果

『稲沢電車図書館の思い出』p.116 に、『わたくしたちのふるさと八事（50 周年記念誌）』からの出典として、昭和区の八事小学校の電車図書館にふれていました。昭和 25 年に P T A の寄付で誕生し、35 年ごろまでおかれていた電車図書館は、市電の車両の座席をそのまま椅子として使い、真ん中に机、運転席に本棚があったそうです。『わたくしたちのふるさと八事』p.36～37 には電車図書館の前で児童が撮った記念写真や、中で読書をする様子を写した写真があります。

今回の調査で使った資料

- 『市営三十年史』名古屋市交通局／編 名古屋市交通局 1952
- 『市営五十年史』名古屋市交通局／編 名古屋市交通局 1972
- 『名古屋を走って 77 年 市電写真集』名古屋市交通局／編 名古屋市交通局 1974
- 『稲沢電車図書館の思い出』小木曾真 竹市由美子／著
中京大学図書館学紀要第 27 号（2006.5）抜刷
- 『わたくしたちのふるさと八事』名古屋市立八事小学校／【編】名古屋市立八事小学校 1991

